

西大寺会陽あり方検討委員会を設置

西大寺会陽奉賛会では、去る令和8年2月に執り行われました「第517会西大寺会陽」での重大事故を厳粛に受け止め、将来にわたり安全で安心な会陽を執り行うため、客観的かつ専門的な視点から事故の再発防止策を検証し、伝統の継承と安全の両立に向けた提言をいただくための外部有識者委員会を下記の通り設置いたしました。

記

1. 委員会の名称 西大寺会陽あり方検討委員会

2. 設置日 令和8年7月9日

3. 委員会の目的

- ・ 事故に至った臨床的、客観的な事実経過の把握
- ・ 組織的、構造的な事故原因の究明
- ・ 今後二度と重大事故を起こさないための「再発防止策」の提言

本年内を目途に再発防止策および今後のあり方に関する提言を取りまとめ、奉賛会へ提出いただく予定です。

奉賛会は提言を受け、令和10年2月以降の開催について、安全を最優先としたこれからの西大寺会陽の実現に向けて検討を進めてまいります。

令和8年7月9日

西大寺会陽奉賛会 会長 大森 實